

憲法しんぶん 速報版

発行 憲法改悪阻止各界連絡会議（憲法会議）

Eメール mail@kenpoukaigi.gr.jp
ホームページ http://www.kenpoukaigi.gr.jp

TEL03-3261-9007
FAX03-3261-5453

2015年7月9日（木）

第503号 本号2号

日本弁護士連合会の院内学習会に 民主、共産、社民、生活、維新 の代表がそろって参加！！

7月9日、正午から行われた日弁連主催の院内学習会「『安全保障法制』を問う part 2」が衆議院第二議員会館内で行われ、民主党の岡田克也代表、日本共産党の志位和夫委員長、社民党の吉田忠智党首、生活の党と山本太郎となかまたちの主賓了副代表、維新の党の柿沢未途幹事長が参加しました。

村越進日弁連会長は、「安保法制の審議が緊迫度を増している。この法制は立憲主義に反し、憲法違反である。国民の多数の意見に背を向けて強行するなどということは無理を通せば道理が引込むということになる。いったん廃案にすべきだ。違いを超えて幅広く立憲主義に反する法案反対のとりくみを進めましょう」と開会あいさつ。

早稲田大学大学院法務研究科教授の長谷部恭男さんと、元最高裁判所判事的那須弘平さんが特別講演を行いました。

国会議員からの発言では、参加した35人の議員を代表して、志位日本共産党委員長、岡田民主党代表、吉田社民党党首、主賓生活の党副代表、維新の党の柿沢幹事長があいさつしました。

その後日弁連が集めた請願署名27万8千余人を村越会長、鈴木副会長から民主、共産、社民、生活の4党の代表に手渡しました。参加者は250人でした。

野党の党首を含む代表らが一堂に会したことで、戦争法案廃案、今国会での阻止にむけた国会論戦はいつそう前進することになります。また院外の運動を強く激励する大きな出来事でした。今後、野党党首らによる街頭での「そろい踏み」などが行われればさらに運動は加速することになります。



議員会館前では座り込み

戦争法案をめぐる緊迫している国会内の動きに対し、「戦争法案廃案」「違憲の法案は撤回せよ」「戦争反対」をコールし、衆議院第2議員会館前から参議院議員会館前にかけて、戦争させない・9条壊すな！総がかり行動実行委員会のよびかけで、9日午前、座り込みが行われました。10時からのスタート集会、昼の集会が行われました。雨の中でしたが150人が参加しました。

座り込みは明日10日も行われます。10日は10時から17時衆議院第二議員会館前から参議院議

員会館前一带です。

明日衆院「安保」特別委員会

10日、衆院「安保」特別委員会が「総括的集中質疑」として9時から17時まで行われます。総理大臣も出席します。

質問者は、自民党小野寺五典議員（25分）、公明党上田勇議員（25分）、民主党岡田克也議員、細野豪志議員、大串博志議員、長島昭久議員、辻元清美議員（以上計3時間23分）、維新の党松浪健太議員、村岡敏英議員、井上英孝議員、小熊慎司議員（以上計1時間53分）、日本共産党穀田恵二議員（59分）の日程です。終日テレビ中継が入ります。

傍聴にでかけましょう

特別委員会を傍聴し、監視しましょう。午前だけ、午後だけ、日本共産党議員の質問だけという傍聴も可です。

傍聴ご希望のかたは憲法会議へメール、ファックスで本日17時までにご連絡ください。それ以後は電話（080-1306-6303 平井）でご連絡を。

お詫び・お知らせ

与党への抗議、野党への要請などの訪問、手紙、はがき、電話、ファックス、メールなどのために、衆議院議員連絡先一覧を先に配信しました。

そのうち公明党の伊佐真一議員の地元ファックス番号が間違っていました。

正しくは06-6992-8887です。訂正の上ご活用ください。